

## 第2回 国立大学法人奈良国立大学機構役員会議事要録

日 時 令和4年4月28日(木) 13時28分～14時52分  
場 所 奈良女子大学第一会議室(事務局管理棟3階)  
出席者 理事長 榊裕之, 大学総括理事 宮下俊也, 大学総括理事 今岡春樹,  
理事(総務・財務担当) 榎本剛, 理事(教育・研究担当) 西村いくこ  
列席者 監事 三野博司, 監事 福田隆一, 監事 大久保幸治, 監査室長 岩阪豊  
(機構事務部)  
総務課長 林潤一郎, 企画課長 望月毅, 人事課長 川村婦美子,  
財務課長 幸田好史  
(奈良教育大学事務部)  
事務部長 三木達行, 総務課長 植田康敏, 企画・財務課長 奥野好幸  
議 長 榊理事長

議事に先立ち、前回の記録を確認。

### I. 審議事項

#### 1. 諸規程等の制定等について

##### (1) 奈良国立大学機構理事長参与に関する規程の制定について

機構総務課長から、資料1により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで施行し、令和4年4月1日付けで適用することとした。

##### (2) 奈良女子大学学長顧問に関する規程の制定について

今岡理事から、資料2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで施行し、令和4年4月1日付けで適用することとした。

宮下理事から、奈良女子大学学長顧問は奈良女子大学に関する事項のみを処理するという理解かとの質問があり、今岡理事から、理解のとおりである旨の回答があった。

#### 2. その他

特になし

### II. 報告事項

#### 1. 国立大学法人ガバナンス・コードの改訂・公表及び国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告について

企画課長から、資料3により、ガバナンス・コードの主な改訂点等について報告があった。

#### 2. 国立大学法人奈良国立大学機構の中期目標を達成するための計画(中期計画)について

榎本理事から、第4期中期計画が認可されたことの報告があった。

宮下理事及び今岡理事から、第4期は文部科学省への毎年度の実績報告は求められなくなるが、各目標・計画に対する毎年度の進捗を確認していく必要がある旨の発言があった。また、進捗の確認にあたって、大学毎に行うのか機構として統一した方法で行うのかを検討する必要がある旨の発言があった。

### 3. 令和3年度内部監査結果について

監査室長から、資料4により、奈良女子大学の令和3年度内部監査結果について報告があった。また、奈良教育大学の令和3年度内部監査結果については、令和4年2月に奈良教育大学において報告済みであるとの説明があった。

### 4. 人事報告について

人事課長から、資料5により報告があった。また、今岡理事から、奈良女子大学における外国人教師の雇用について、雇用形態を変更した旨の説明があった。

宮下理事から、若手教員の雇用促進について、教職大学院の実務家教員の定義により、若手教員の採用が難しい問題を抱えている旨の発言があった。

### 5. その他

機構総務課長から、奈良女子大学を含む複数の大学・機関に対して、男女平等の法に抵触していることを理由に訴訟の提起があり、顧問弁護士に相談の上で対応を検討することの報告があった。

以 上